

令和7年度 いわての地域づくり・道づくりを考える大会 開催

岩手県道路整備促進期成同盟会主催

道路建設課

令和7年10月29日、花巻市内にて、道路整備の重要性や緊急性、道路の利活用のあり方について、関係する道路利用者や県民と広く共有するとともに、課題の解決に向けた支援や予算確保について、国及び関係機関に強く訴えかけることを目的として、『いわての地域づくり・道づくりを考える大会』を開催しました。

主催：岩手県道路整備促進期成同盟会（会長：花巻市長）

共催：岩手県高規格幹線道路整備促進期成同盟会（会長：知事）、岩手県道路利用者会議（会長：盛岡市長）

大会には、共催団体の会長として知事が出席したほか、県選出国會議員を始め、県内の市町村長、県議會議員、関係団体など約220人に御出席いただきました。



大会の様子

○ 挨拶・祝辞

上田 花巻市長は主催者挨拶で、『人口減少、高齢化及び地域経済の復興等に対応した、持続可能で質の高い地域づくりを実現していくため、資材価格などの高騰も踏まえた、計画的かつ長期的・安定的に、道路整備を進めるための予算を確保できるよう強く要望していく』と述べました。

達増 知事は共催者代表挨拶で、『道路の整備効果全県に波及するには、災害に強い道路ネットワークの構築、日常生活を支える安全な道づくり、産業振興や交流を支える道路整備、適切な維持管理等を着実に推進していくことが不可欠。本年度が最終年度となる防災減災国土強靱化のための5か年加速化対策の期間終了後においても、本年6月に策定された第一次国土強靱化実施中期計画に基づき、通常道路予算とは別枠で必要な予算を確保することを国に強く働きかけていくことが重要』と述べました。

また、来賓の方々を代表し、横沢 参議院議員、井上 国土交通省東北地方整備局道路部長、城内 県議會議長（代読：佐々木 県議會議副議長）からそれぞれ祝辞をいただきました。



主催者挨拶
上田 花巻市長



共催者挨拶
達増 知事



共催者挨拶
内館 盛岡市長



来賓祝辞
横沢 参議院議員



来賓祝辞
井上 国土交通省
東北地方整備局
道路部長



来賓祝辞
城内 県議會議長
（代読：佐々木
県議會議副議長）

大会では、「道路をとりまく最近の話題」と題して、井上 国土交通省東北地方整備局道路部長から令和8年度概算要求の概要や岩手県の地域づくり・道づくりの現状と課題等についての基調講演をいただきました。

また、県内の道路を利用する3名の方から、それぞれの地域・分野における実情を踏まえた、道路の重要性や今後の利活用について意見を発表していただきました。

○ 県内の道路を利用する業種の方々による意見発表



有限会社カネシメ水産
代表取締役 金子太一 氏

【テーマ】 「人と道と地域」

【主な発言内容】

- ・ 水産業は地球温暖化、物価高騰及び流通課題により、厳しい状況。
- ・ 三陸沿岸道路の整備により、トラックによる輸送は多様化した、有効に活用できていない水産系の事業所も多い。
- ・ 道路整備により観光客の増加や、遠方へのアクセスが向上した一方、観光客の受入れ態勢が整わず、地域の悪印象を与えることや、人口減少が懸念される。
- ・ 地域住民と観光客が共に豊かになる「地域と道づくり」が必要。

【テーマ】 「製品輸送における道路の活用」

【主な発言内容】

- ・ 釜石港を経由した海上輸送ルートの導入により、輸送時間が短縮化。
- ・ 釜石自動車道など復興支援道路の活用が、輸送距離（時間）短縮や、利便性向上に大きく貢献。
- ・ 北上金ケ崎IC周辺の国道4号拡幅整備事業完了後の効果発現にも期待。
- ・ 運送コスト削減や2024年問題への対応策として、自動車専用道路の延伸や拡幅整備の継続を要望。



東網スチールコード株式会社
福村 雅人 氏



ワタミオーガニックランド株式会社
企画・営業部長 福井 聡 氏

【テーマ】 「ワタミの復興支援の取り組みと今後の展望」

【主な発言内容】

- ・ 三陸沿岸道路の整備が、施設開発に係る経営判断の一助となった。
- ・ 市内外からの来訪者が増加しているのは、道路整備の恩恵も大きい。
- ・ 高齢者や観光客等が安心して移動でき、自動運転化なども視野に入れた、細やかな道路整備やメンテナンスが必要。
- ・ 道路整備に携わる関係者と連携し、地域のにぎわい創出や関係人口・交流人口の拡大に向けて取り組んでいく。

最後に、佐々木 田野畑村長が決議(案)を読み上げ、大会決議が採択され、上田 花巻市長から横沢参議院議員に決議書を手交しました。

大会後には、11月6日、7日及び18日に関係省庁等を訪問し、資材価格等の高騰等の影響を適切に反映し、頻発する災害も踏まえ、当初予算において通常道路予算とは別枠で必要な予算を満額確保することなどを要望しました。

県としては、引き続き、市町村、関係者の皆様と連携し、安全・安心を支え、産業や観光振興の基盤となる社会資本の整備に向けて必要な予算確保に取り組んでいきます。



上田 花巻市長から
横沢 参議院議員へ決議手交